

第 82 回国民スポーツ大会・
第 27 回全国障害者スポーツ大会
長野県準備委員会

第 7 回広報・県民運動専門委員会



第82回国民スポーツ大会・
第27回全国障害者スポーツ大会
マスコットキャラクター
長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

令和5年10月4日（水）
オンライン会議
（主会場：長野県スポーツ会館 1階会議室）

広報・県民運動専門委員会 委員名簿

(委員は順不同、敬称略)

令和5年10月4日現在

職名		機関・団体名
委員長	穴山 悌三	公立大学法人長野県立大学 グローバルマネジメント学部長
副委員長	深沢 幸栄	社会福祉法人長野県社会福祉協議会 事務局長
委員	竹之下 茂	日本放送協会長野放送局 コンテンツセンター長
〃	窪田 勝	信越放送株式会社 取締役情報センター長
〃	西條 彰浩	株式会社長野放送 報道制作局長
〃	松岡 隆	株式会社テレビ信州 報道制作局長
〃	小林 明子	長野朝日放送株式会社 報道制作局長
〃	伊藤 徹	長野エフエム放送株式会社 編成制作部長
〃	小市 昭夫	信濃毎日新聞社 取締役編集局長
〃	清水 敬久	株式会社朝日新聞社長野総局 総局長
〃	高橋 秀明	株式会社毎日新聞社長野支局 支局長
〃	渡辺 理雄	株式会社読売新聞社長野支局 支局長
〃	原田 成樹	株式会社産業経済新聞社長野支局 支局長
〃	今村 実	株式会社中日新聞社長野支局 支局長
〃	羽田 洋子	株式会社日本経済新聞社長野支局 支局長
〃	中出 健太郎	株式会社スポーツニッポン新聞社長野支局 支局長
〃	小山 正明	株式会社日刊工業新聞社長野支局 支局長
〃	宮坂 康弘	株式会社長野日報社長野支社 支社長
〃	小坪 俊哉	一般社団法人共同通信社長野支局 支局長
〃	小島 孝則	株式会社時事通信社長野支局 支局長
〃	新保 力	長野県新聞協会 会長
〃	岩下 正志	一般社団法人長野県ケーブルテレビ協議会 事務局長
〃	小池 行範	一般社団法人日本コミュニティ放送協会信越地区協議会 会長
〃	茅野 繁巳	公益財団法人長野県スポーツ協会 専務理事
〃	永原 龍一	公益財団法人長野県障がい者スポーツ協会 常務理事
〃	聲山 典生	一般社団法人長野県経営者協会 事務局長
〃	鈴木 幸一	長野県中小企業団体中央会 事務局長
〃	更級 伸彦	一般社団法人長野県商工会議所連合会 事務局長
〃	待井 政志	長野県商工会連合会 事務局長
〃	中塚 徹	長野県農業協同組合中央会総務企画部 部長
〃	中島 邦雄	一般社団法人長野県観光機構 常務理事兼パブリック事業部マネージャー
〃	中條 智子	一般社団法人長野県連合婦人会 会長
〃	宮村 泰之	公益財団法人長野県長寿社会開発センター 常務理事
〃	宮澤 俊樹	長野県小学校長会 幹事長
〃	牛越 雅紀	長野県中学校長会 幹事長
〃	廣田 昌彦	長野県高等学校長会 副会長
〃	浦野 憲一郎	長野県特別支援学校校長会 庶務幹事
〃	添谷 芳久	長野県私立中学高等学校協会 副会長
〃	高池 正之	長野市文化スポーツ振興部国スポ・全障スポ推進課 課長
〃	山本 茂	松本市文化観光部スポーツ本部スポーツ事業推進課 課長
〃	布施 秀雄	佐久穂町総合政策課 課長
〃	本島 憲	高森町総務課 課長
〃	益満 崇博	小布施町企画財政課 課長
〃	小池 貴浩	企画振興部 広報・共創推進課 課長
〃	若林 憲彦	観光部 観光誘客課 課長
〃	村松 史貴	長野県体育センター 次長

計 46 名

**第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会
長野県準備委員会第 7 回広報・県民運動専門委員会 次第**

日 時：令和 5 年 10 月 4 日（水）13：30～15：00

オンライン会議

（主会場：長野県スポーツ会館 1 階会議室）

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 報告事項

- （1）第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会開催地の内定について
- （2）「第 4 回県民運動推進戦略部会」の開催結果について
- （3）大会マスコットキャラクターアルクマ展開形デザインについて

4 審議事項

- （1）県民運動取組の手引（案）について
- （2）花いっぱい運動（案）について

5 閉 会

報告事項

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 開催地の内定について

1 概要

令和 10 年の第 82 回国民スポーツ大会（冬季大会・本大会）について、令和 5 年 6 月 1 日付けで、（公財）日本スポーツ協会会長及び文部科学大臣あてに「開催申請書」を提出した。

この申請に基づき、令和 5 年 7 月 20 日の（公財）日本スポーツ協会理事会において、長野県が、令和 10 年開催の第 82 回国民スポーツ大会（冬季大会・本大会）の開催地として内定された。

また、第 82 回国民スポーツ大会の内定により、同年の第 27 回全国障害者スポーツ大会の開催地としても内定となった。

2 大会開催までの主なスケジュール（開催手続関係）

年 月		内 容
平成 29 年	7 月	開催地として内々定
令和 5 年	7 月	開催地として内定
令和 7 年		（公財）日本スポーツ協会及びスポーツ庁による 総合視察 開催地として決定
令和 10 年		第 82 回国民スポーツ大会（冬季大会・本大会）及び 第 27 回全国障害者スポーツ大会の開催

【参考】

（公財）日本スポーツ協会「国民体育大会開催基準要項」（抜粋）

14 大会開催の申請

- (1) 開催申請書提出順序了解県は、都道府県体協会会長、都道府県知事及び教育委員会教育長が連署の上、日本スポーツ協会会長及び文部科学大臣宛に開催申請書を提出するものとする。

～（中略）～

15 大会開催地の内定及び決定

- (1) 日本スポーツ協会は、前項の申請に基づいて調査審議の上、文部科学省と協議し、原則として大会開催年の 5 年前の年の 9 月末日までに大会開催地を内定する。

（公財）日本パラスポーツ協会「全国障害者スポーツ大会開催基準要綱」（抜粋）

16. 大会開催地の内定及び決定

大会の開催地については、国民体育大会開催基準要項に規定する国民体育大会の開催地の内定及び決定の時をもって、それぞれ内定及び決定をしたものとみなす。

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会 「第 4 回県民運動推進戦略部会」の開催結果について

1 日 時

令和 5 年 9 月 12 日（火） 10:30～11:25

2 場 所

オンライン開催

3 出席者

部会員 6 名 欠席者 なし （以下、敬称略）

学校法人松商学園松本大学 名誉教授 犬飼 己紀子

（特非）長野スポーツコミュニティクラブ東北 会長 柳見沢 宏

（公財）長野県長寿社会開発センター

主任シニア活動推進コーディネーター 戸田 千登美

佐久穂町総合政策課 主査 土屋 潤

小布施町企画財政課企画交流係 主査 小林 豊実

一般社団法人長野県観光機構 C X 事業部 スタッフ 宮原 理恵

4 委員会概要

〈検討事項〉

(1) 花いっぱい運動について（案）

以下、質疑応答

【部会員】

どのくらいの規模でやるのか。

【事務局】

装飾については、開・閉会式会場や競技会場をプランターで花を飾ったり、主要な駅や高速道路のサービスエリアに、ウェルカムデコレーションという大きな花のオブジェのようなものを飾る予定。金額や苗の数はこれから検討する。

【部会員】

せっかくきれいな花を育てても、プランターがバラバラだったりすると、統一性が無くてあまり見栄えが良くないと思う。また、自分が作った花がどこに置かれるのか分かっていた方が良い。

【部会長】

これまでもオリンピックの時とか、スポーツ関係でなくても、色々ところで花いっぱい運動は展開されているが、そのようなものも提案の中に入れて参考にしながら、時期的に、そして長

野県らしいものを主に提案してほしい。

【部会員】

今の時代なのでプラスチックの素材を使ったプランターよりも、素材もSDGsみたいな環境の視点をいれて統一感のあるものにするのが良い。かなりの数になると思うので、終わった後の活用も視野に入れて花いっぱい運動を進めていただきたいと思います。

リレー型栽培の具体的なイメージをお聞きしたい。

【事務局】

先催の例では、リレー型栽培は、農業高校等に依頼して、種から苗を作り、苗になったものを幼稚園、小学校で花にして、市町村が各会場に配置する。

プランターの統一については、設備、苗を県ですべて用意し配布するので、統一はされる。プランターの素材については、SDGs等も考え検討する。

【部会員】

従来の幼稚園、小学校、中学校とか、学校の忙しさを考えると、その辺の協力は、プロセスのところから賛同していただくのが良いと思う。やらされる負担感が起きてしまわないようなプロセスの組み方をしないといけない。

【部会長】

花育てガイドブックを作成するので、そこに詳しく記載していただくことを期待する。

【部会員】

会場がない市町村も花を設置するのか。

【事務局】

これから検討するが、サービスエリアやインターチェンジ近辺にも飾る予定なので、競技がない市町村にもお願いする予定。

【部会長】

全県で大会を盛り上げていくことから、むしろ開催がない市町村に花いっぱい運動をしていただけたらよい。

【部会員】

小布施町では、花のまちづくりを大切にしている。オープンガーデン等の取組をしているところ。来訪する方のおもてなしという部分はもちろんあるが、それだけではなくて、町の皆さんの生活を豊かにする、幸せな生活を送るために重要なことですのですごく大事な部分だと思っている。

資料に大会終了後もと記載されているとおり、国スポの一過性のイベントで終わることなく、それをどうやったら県民の方の生活の中に入れていけるかという方法を、最初のところから考えていただけると良いと思う。

(2) 県民運動の手引（案）について

以下、質疑応答

【部会員】

名称を変えたことは良いと思う。

組織的にこれからの動きがどう反映されるかということにかかると思う。今後、準備委員会が具体的な実行委員会になる過程の中で、どんなメンバーでどのように準備委員会が機能していくのか、方向が決まったら教えていただきたい。

8ページのイメージ図の成果の継承について、国スポが終了する前に、終わった後の組織や場所を作りながら成果を継承していくことをやらないと、今までと同じでなかなか成果を継続することはできないと思う。スポーツ課の第3次スポーツ推進計画と連携して進めるということだが、その中から成果の継承は読み取れない。

終わった後はこういう組織で、こんなものを継承し推進していくことを作っていきながら進めることが必要だと思っているので御配慮いただきたい。

【事務局】

第3次スポーツ推進計画については、今年度から5か年ということで令和5年から9年までになり、国スポが開催されるのは令和10年になるので、おそらく、第4次のスポーツ推進計画が令和9年には審議され、今まで取り組んできたことを、計画どおりであるかと議論することになると思う。

我々国民スポーツ大会準備室は、国スポが終わると無くなる組織で、これは県の組織の中でやむを得ないこと。そうするとスポーツ課のスポーツ推進審議会を通して、こういった形で取組を継承し成果の検証を行うかということを含めて、組織のあり方については全庁的に検討しなければいけないこと。それについては、その時々によって判断されるもので、今から組織について判断することは難しい状況であることを御理解いただきたいと思う。

【部会員】

スポーツ課のスポーツ推進は色々変遷があるようだが、県のスポーツ協会がどんな動きをするかが非常に大事になってくると思う。これから第4次推進計画ができるという話もあったが、そこへ向けてスポーツ協会の動きをきちんと位置付けていくというのが大事だと思う。合わせてこのような意見もあったということで、載せていただければありがたい。

【事務局】

承知した。

【部会長】

民間の色々な自発的なグループが、たくさん地元にも県内各地にもある。そういったサークル、グループ、団体をピックアップしながら、スポーツもどきを含めて、県民全員を、特にスポーツに関わってこなかった方たちも巻き込めるようなものを御提案いただきながら、国スポ・全障スポに向けて県民運動を盛り上げていく方向での御意見をいただきたい。

ボランティア活動で会場美化があるが、プロキングという競技がある。ゴミ拾いとジョギングを掛け合わせたスウェーデン発祥のスポーツで、長野市でも4月ぐらいに開催された。松本、安曇野周辺では、プロキング信州という団体が盛んに色々なところで活動を展開している。こんな

ことを国スポ・全障スポを中心にもっと発展させていくことができないかと思う。

【部会員】

この手引は令和6年に配布するイメージか。

【事務局】

ホームページに公開し、市町村に準備委員会事務局から配付をする予定。個々の県民の方に、パンフレット等を作る予定は今のところ無いので、団体を通してご覧いただければと思う。

【部会員】

県民の皆さん、市町村、県のところに、おもてなしやPRがあるが、県民の皆さんが積極的にPR等をしたときは、自発的にどんどんやっていいのか。県でやるのでそこに乗ってほしいのであれば、情報がごちゃごちゃになってしまう。他の県の方に分かりづらいかと思う。

【部会長】

こんなことをやりたいと思っている人がいて、県がそれを吸い上げて、全県に向けてどんどん発信していく流れを、どこから具体的に進めていくのが良いのか。市町村の準備委員会にはこの流れの話はいつぐらいにするのか。

【事務局】

市町村等への手引きの周知については、先程申し上げたとおり、今年度中に専門委員会で内容を審議いただいたうえで、周知する予定。周知対象は広範囲にわたるため一律の周知は困難だが、ホームページやSNSなど様々な媒体を通して周知を図る。

基本的な考え方として、県・準備委員会において市町村等が行う取組に縛りをつけるイメージは持っていないが、何らかの発射台がないと具体的な取組が進まないので、国スポ・全障スポの開催を知っていただくことを前提に、まずは取組の目安として手引きを提案し、市町村・県民の皆様の自発的な取組を促したいと考えている。会場地市町村や地域団体・県民の方々も両大会の開催を機に地域活性化に向けた様々な取組を検討していると思うので、手引きを参考に、それぞれの立場で様々なアイディアを活かし、独自の取組を展開していただきたいと考えている。

【部会員】

あくまでも県民の皆さんは自発的にそれぞれがやってくださいということによろしいか。

【部会長】

こんなことはいかがでしょうかという意味合いでの手引を作成し、それを市町村や様々な自発的な活動団体が活かして、それぞれのアイディアによって自発的にスタートさせるということが良いか。パラパラと色々な活動が、国スポ・全障スポに向けて始まるという認識になる。

【事務局】

その通り。

【部会長】

手引の文言の作り方も色々に捉えられると思うが、県民運動の情報発信の流れも検討しながら進めていただきたい。

【部会員】

今の話に関連して、県民それぞれが自発的な動きを起こしたものが、県民運動につながってい

ることが分かる動きと、間接的な動きと様々だと思う。そのあたりを、SNSでやったことを見える化していくのか、それぞれの団体がマスコミに発信していくのか、統一したものがあるのか。その辺までイメージできているのかお聞きしたい。

【事務局】

今年度中に専用のホームページを開設し、SNSを活用してつながりを創る検討をしている。具体的には、県民の皆さんに活動を報告していただき、ホームページで公開する。それを見て他の方もこんなことだったら私にもできると思い、新しく取組を始めることを想定している。

【部会長】

色んなものが各地で始まるということであるが、県に「こんなことをやりたいんだけど」ということを報告する必要はないのか、報告することによって、「これは国スポ・全障スポの県民運動推進の一環です」ということがチラシにでも載せられるのか。

もう一点は、国スポ・全障スポの推進運動としては好ましくないものを勝手に載せられてしまったら、それに対する対応はどうするのか、お聞かせいただきたい。

【事務局】

「県民運動の活動をホームページで公開しますので報告してください。」という働きかけを想定している。そのうえで活動の内容を精査し、できるだけ掲載する。来年度はSNSキャンペーン等を計画し、広報していく予定。

大会マスコットキャラクターアルクマ展開形デザインについて

1 これまでの取組

令和3年7月	国スポ・全障スポの基本形デザイン作成 ・国スポデザイン 1種類 ・全障スポデザイン 1種類
令和4年10月	展開形デザイン（62種類） ・国スポ正式競技 47種類 ・国スポ特別競技 1種類 ・国スポ冬季大会正式競技 7種類 ・全障スポ正式競技 7種類

2 展開形デザインの公開

令和4年10月に完成した展開形デザイン（62種類）は、両大会開催へ向けた気運醸成のため、令和5年9月に公開。今後、市町村及び正式競技団体等に対して、広報誌、会議資料、イベント等、様々な機会での活用を依頼する。

3 今後の予定

令和5年度以降も、公開競技、デモンストレーションスポーツ、オープン競技、県民運動、大会運営等の展開形デザインを制作する。

審議事項

県民運動取組の手引

(案)



令和5年10月

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会

目次

◆信州やまなみ国スポ・全障スポ県民運動取組の手引について

■信州やまなみ国スポ・全障スポ県民運動の趣旨	2
■県民運動取組の手引とは	2
■県民運動4つの基本目標	2
■県民運動推進における役割	2
■県民運動推進のイメージ図	3

◆4つの基本目標ごとの具体的取組について

1 大会でつながる	4
2 スポーツでつながる	6
3 おもてなしでつながる	9
4 信州でつながる	11

◆県、県準備（実行）委員会のスケジュール案

13

◆実施主体ごとの具体的な取組例一覧表

14

◆参考資料

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会県民運動基本方針

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会県民運動基本計画

信州やまなみ国スポ・全障スポ県民運動取組の手引について

【信州やまなみ国スポ・全障スポ県民運動の趣旨】

令和 10 年（2028 年）に開催する第 82 回国民スポーツ大会及び第 27 回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）の県民運動は、多くの県民が、大会を通して人や地域、スポーツとつながるとともに、来県者を温かいおもてなしの心で迎える大会の実現を目指して展開します。

また、この大会の開催を契機に、より多くの県民がスポーツを日常に取り入れること、本県の魅力発信及び活力あふれる地域づくりに寄与するとともに、大会終了後も、その成果が継承されることを目的とします。

【県民運動取組の手引とは】

この県民運動取組の手引は、「第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会県民運動基本方針」及び「第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会県民運動基本計画」に基づき、県民一人ひとりの様々な活動への自発的な参加機会を創出するとともに、県や市町村等が行う具体的な取組例や県の実施スケジュール等を示し、県民運動を推進するために策定するものです。

【県民運動 4 つの基本目標】

- 1 大会でつながる
- 2 スポーツでつながる
- 3 おもてなしでつながる
- 4 信州でつながる

【県民運動推進における役割】

県民の皆さん

○県民一人ひとり

それぞれの立場で、県及び県準備（実行）委員会や市町村、市町村準備（実行）委員会、関係機関・団体、学校、企業、NPO、ボランティア団体等が推進する活動に自発的に参加する。

○関係機関・団体、学校、企業、NPO、ボランティア等

県及び県準備（実行）委員会や市町村、市町村準備（実行）委員会と連携を図り、県民運動の普及・啓発を行うとともに、それぞれの特色を活かした活動を行う。

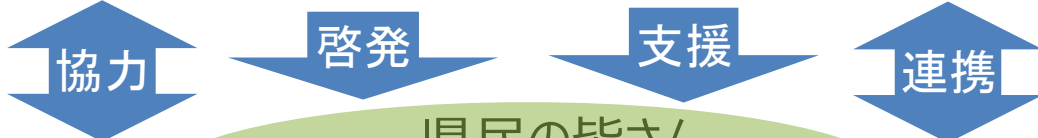
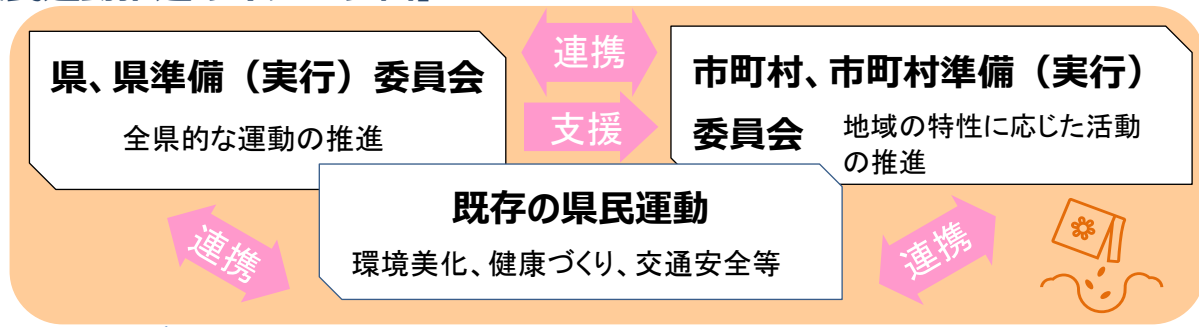
市町村、市町村準備（実行）委員会

県民運動の普及・啓発活動を行うとともに、地域住民や各種団体等と協力して、地域の特性に応じた活動を推進する。

県、県準備（実行）委員会

県民運動の全県的な推進計画を定め、県民運動の普及・啓発活動を行うとともに、市町村、市町村準備（実行）委員会や各種団体等と連携を図り、全県的な運動を展開する。

【県民運動推進のイメージ図】



県民の皆さん

関係機関、団体、学校、企業、NPO、ボランティア団体

1 大会でつながる

- 総合開・閉会式等の式典の運営や出演、炬火イベント等への参加
- 競技会の観戦や県内外選手の応援
- ボランティア活動への参加
- 募金や企業協賛による協力 など



3 おもてなしでつながる

- 笑顔で元気なあいさつ、親切・丁寧な応対
- きれいな街づくりによる来県者の歓迎
- のぼりや案内看板などによる来県者の歓迎
- 郷土料理やご当地グルメ、特産品でのおもてなし など

それぞれが今できることを自発的に企画し活動を展開する

2 スポーツでつながる

- デモンストレーションスポーツやオープン競技への参加
- 地域のスポーツイベントや開催競技の体験教室への参加
- ライフステージに応じた運動やレクリエーションなどスポーツ活動の実践
- プロスポーツをはじめとした各種スポーツの観戦や応援 など

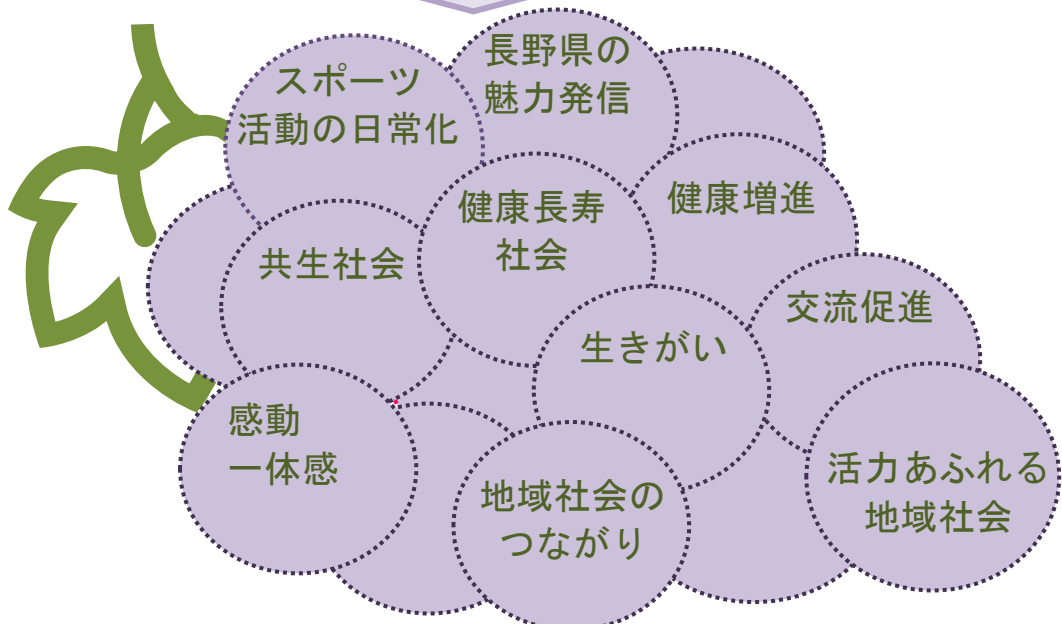


4 信州でつながる

- 豊かな自然や歴史、文化、芸術などの長野県の多彩な魅力を紹介
- 地域資源を活かしたスポーツやアクティビティの紹介
- 健康長寿や自然の中で遊ぶ喜びなどの長野県の魅力を発信
- 郷土料理やご当地グルメ、地域の食材、特産品、地域ブランドの積極的なPR など



成果の継承



4つの基本目標ごとの具体的取組について

1 大会でつながる

多くの県民が、子どもからシニアまで世代を超えて、大会やイベント、ボランティア活動に参加するなど大会を盛り上げ、地域の活性化につながる取組とします。

県民の皆さんの取組例

- (1) 総合開・閉会式等の式典の運営や出演、炬火イベント等への参加
 - ・総合開・閉会式の運営や出演、炬火イベントに参加する。
 - ・国スポ・全障スポのイメージソングやダンス等を覚えて、イベント等で発表する。
 - ・郷土の歴史、文化、芸術の普及・啓発等を目的とした文化プログラムに参加する。
- (2) 競技会の観戦や県内外選手の応援
 - ・実際に競技会場に足を運んで、スポーツの面白さや感動を生で体感する。
 - ・手作りののぼり旗や応援グッズ等で、地元の選手や来県した選手を応援する。
 - ・ホームページ等に選手への応援メッセージを送る。
- (3) ボランティア活動への参加
 - ・総合開・閉会式会場や各競技会場で、大会運営（受付・案内、会場整理、会場美化、会場サービス、式典運営補助等）、情報支援（手話、要約筆記等）、広報（開催PR活動等）等のボランティアに参加する。
- (4) 募金や企業協賛による協力
 - ・募金や企業協賛を行い、大会を支援する。
 - ・街頭やイベント会場等で行われる募金活動に協力する。

市町村、市町村準備（実行）委員会の取組例

- (1) 総合開・閉会式等の式典の運営や出演、炬火イベント等への参加
 - ・炬火イベントの企画、実施
 - ・競技会表彰式におけるイメージソング等の活用
 - ・文化プログラムの企画、実施、協力
 - ・クリーンエネルギーの採用やパンフレットの電子化等、環境に配慮したイベントの企画・実施
- (2) 競技会の観戦や県内外選手の応援
 - ・開催競技、競技会場、競技スケジュール、参加選手団等を広報誌・ホームページ等で紹介
 - ・一校一都道府県運動（仮称）（応援のぼり旗の製作、競技会場での応援等）の推進
 - ・応援メッセージの募集、紹介
 - ・地域にゆかりのある選手を応援
 - ・大会情報や観戦のためシニアスマホ教室を開催し、シニアのDXを推進
 - ・SNSを活用したコミュニティづくりと情報発信

(3) ボランティア活動への参加

- ・ 競技会場（受付・案内、会場整理、会場美化、会場サービス、式典運営補助等）、情報支援（手話、要約筆記等）、広報（開催PR活動等）等のボランティアの募集と研修会の開催
- ・ 地域のボランティア団体等との連携

(4) 募金や企業協賛による協力

- ・ 募金、企業協賛への協力を依頼

県、県準備（実行）委員会の取組例

(1) 総合開・閉会式の式典の運営や出演、炬火イベント等への参加

- ・ 総合開・閉会式の式典演技等の企画、実施
- ・ 炬火イベント、記念イベント等の企画、実施
- ・ イメージソング・ダンス等の制作、普及
- ・ 県立文化施設等との連携による文化プログラムの検討
- ・ 長野県文化芸術情報発信サイト「**CULTURE. NAGANO**」を活用した情報発信
- ・ クリーンエネルギーの採用やパンフレットの電子化等、環境に配慮した取組の実施

(2) 競技会の観戦や県内外選手の応援

- ・ 開催競技、競技会場、競技スケジュール、参加選手団等を広報誌・ホームページ等で紹介〔再掲〕
- ・ 一校一都道府県運動（仮称）の企画・支援
- ・ 応援メッセージの募集、紹介
- ・ 大会広報誌等の発行
- ・ 手作り応援グッズ等の製作を支援
- ・ 大会情報や観戦のためシニアスマホ教室を開催し、シニアのDXを推進〔再掲〕
- ・ SNSを活用したコミュニティづくりと情報発信〔再掲〕

(3) ボランティア活動への参加

- ・ 大会運営、情報支援、広報等のボランティアを募集
- ・ 選手団をサポートするボランティアを養成するための、協力校を募集
- ・ 全県的な取組を行うボランティア団体等との連携
- ・ ボランティアマニュアルの作成と研修会の開催

(4) 募金や企業協賛による協力

- ・ 募金、企業協賛の制度構築、募集、協力依頼
- ・ 募金活動の実施、支援、啓発グッズの製作

2 スポーツでつながる

多くの県民が、「する」「みる」「ささえる」や「知る」など様々な形でスポーツに関わり、多様性を尊重する共生社会づくりや健康長寿世界一の信州につながる取組とします。

県民の皆さんの取組例

(1) デモンストレーションスポーツやオープン競技への参加

- ・デモンストレーションスポーツやオープン競技に参加する。
 - ※ デモンストレーションスポーツとは、国民スポーツ大会において、正式競技及び公開競技以外に、県内に居住している者を対象として実施する競技。
 - オープン競技とは、広く障がい者の間にスポーツを普及する観点から有効と認められるものについて、あらかじめ主催者間で協議し実施する競技。

(2) 地域のスポーツイベントや開催競技の体験教室への参加

- ・地元で行われるスポーツイベントや競技体験教室等に参加する。
- ・県内各地で開催されるスポーツ大会に選手として参加する。
- ・国スポ・全障スポダンスコンテストや講習会等に参加する。

(3) ライフステージに応じた運動やレクリエーションなどスポーツ活動の実践

- ・年齢、性別、障がいの有無にかかわらず、誰もが楽しめるパラスポーツの体験会や大会に参加する。
- ・ニュースポーツ、レクリエーション等の体験教室等に参加し、自分に合ったスポーツを見つける。
 - ※ ニュースポーツとは、20世紀後半以降に新しく考案された、年齢や体力にかかわらず誰もが楽しめるスポーツ。
- ・日常生活の移動（通勤や買い物等）に徒歩や自転車を積極的に取り入れる等、学校、職場、地域、家庭での健康づくりや体力づくりに取り組む。
- ・国スポ・全障スポダンス等を覚え、学校や地域で行われるイベント等において発表する。

(4) プロスポーツをはじめとした各種スポーツの観戦や応援

- ・地元のスポーツチームの試合の応援や地元で開かれるスポーツ大会の観戦等に足を運び、間近でスポーツの迫力や面白さを体感する。

市町村、市町村準備（実行）委員会の取組例

(1) デモンストレーションスポーツやオープン競技への参加

- ・デモンストレーションスポーツやオープン競技の競技内容、競技会場、競技スケジュール、参加選手団等を広報誌・ホームページ等で紹介し、参加者を募集

(2) 地域のスポーツイベントや開催競技の体験教室等への参加

- ・地域のスポーツイベントや競技体験教室等の情報発信
- ・メダリストやプロスポーツ選手による講演会、指導教室の開催
- ・年齢や障がいの有無にかかわらず様々な形で参加でき、スポーツに親しむきっかけづくりとなる総合的なイベントの企画、開催
- ・A I（人工知能）、A R（拡張現実）、V R（仮想現実）等を活用したイベントの開催、情報発信

(3) ライフステージに応じた運動やレクリエーションなどスポーツ活動の実践

- ・公民館活動や総合型地域スポーツクラブにおける、日常的なスポーツ活動の推進、情報発信
- ・パラスポーツやニュースポーツ等、多種多様なスポーツの体験教室等の開催支援
- ・国スポ・全障スポダンスのイベント等の開催〔再掲〕
- ・国スポ競技と全障スポ競技の合同練習や交流事業の開催を支援

(4) プロスポーツをはじめとした各種スポーツの観戦や応援

- ・プロスポーツの試合や各市町村で開催されるスポーツ大会等の情報発信
- ・各種競技会や体験教室等、地域のスポーツイベントを支援
- ・パブリックビューイングの開催

県、県準備（実行）委員会の取組例

(1) デモンストレーションスポーツやオープン競技への参加

- ・デモンストレーションスポーツやオープン競技の競技内容、競技会場、競技スケジュール、参加選手団等を広報誌・ホームページ等で紹介〔再掲〕

(2) 地域のスポーツイベントや開催競技の体験教室等への参加

- ・地域のスポーツイベントや競技体験教室等の情報発信〔再掲〕
- ・全県的な国スポ・全障スポダンスのコンテストを企画、開催
- ・年齢や障がいの有無にかかわらず様々な形で参加でき、スポーツに親しむきっかけづくりとなる総合的なイベントの企画、開催〔再掲〕
- ・A I（人工知能）、A R（拡張現実）、V R（仮想現実）等を活用したイベントの開催、情報発信〔再掲〕
- ・S N S等を活用したライブ運動教室の開催と情報発信

(3) ライフステージに応じた運動やレクリエーションなどスポーツ活動の実践

- ・ 県内で開催されるスポーツ大会や体験教室等を、広報誌・ホームページ等で紹介
- ・ 様々な競技体験や両大会の概要について学ぶ、国スポ・全障スポ講座の開催
- ・ 公民館活動や総合型地域スポーツクラブにおける、日常的なスポーツ活動の紹介
- ・ ライフステージに応じたイメージソングのダンスや体操の制作と講習会の開催
- ・ パラスポーツやニュースポーツ等、多種多様なスポーツの体験教室等の開催支援
〔再掲〕
- ・ 国スポ競技と全障スポ競技の合同練習や交流事業の開催を支援〔再掲〕
- ・ ウォーキングやラジオ体操等、日常的なスポーツ活動の推進
- ・ 「信州ACEプロジェクト」と連携した、日常的なスポーツ活動の推進
※「信州ACEプロジェクト」とは、一人ひとりが生きがいを持ち、健やかで幸せに暮らせる「しあわせ健康県」づくりを進めるため、しあわせな暮らしの基礎となる県民の健康増進を図る運動
- ・ 特別支援学校におけるパラスポーツやニュースポーツ等、多種多様なスポーツ体験の取組を推進
- ・ SNS等を活用したライブ運動教室の開催と情報発信〔再掲〕
- ・ 各種イベントにスポーツ体験ブースを出展

(4) プロスポーツをはじめとした各種スポーツの観戦や応援

- ・ プロスポーツの試合や県内で開催されるスポーツ大会等の情報発信
- ・ パブリックビューイングの開催〔再掲〕

3 おもてなしでつながる

多くの県民が、来県者を温かいおもてなしの心で迎え、長野県のファン獲得につながる取組とします。

県民の皆さんの取組例

- (1) **笑顔で元気なあいさつ、親切・丁寧な対応**
 - ・おもてなし講習会に参加する。
 - ・大会期間中は公共交通機関を利用し、マイカー利用の自粛や交通規制に協力する。
 - ・全国から集まる来県者に、笑顔で元気な挨拶をし、親切で丁寧な対応をする。
 - ・出前講座等を通じて障がいの特性を学び、障がい者の理解を深める。
- (2) **きれいな街づくりによる来県者の歓迎**
 - ・プラスチックスマート運動、きれいな信州環境美化運動等、環境美化活動に参加する。
 - ・総合開・閉会式場や競技会場の清掃活動に参加する。
 - ・推奨花を育てる等、地域の花いっぱい運動に参加し、身近な施設（競技会場、沿道、自宅、学校、公民館等）をたくさんのお花で飾る。
- (3) **のぼりや案内看板などによる来県者の歓迎**
 - ・会場や駅を飾るウェルカムデコレーション（歓迎装飾）の製作に参加する。
 - ・手作りののぼり旗や案内看板等の製作に参加する。
- (4) **郷土料理やご当地グルメ、特産品でのおもてなし**
 - ・郷土料理、信州の健康長寿メニュー等を含めたご当地グルメ、特産品で来県者をおもてなしする。

市町村、市町村準備（実行）委員会の取組例

- (1) **笑顔で元気なあいさつ、親切・丁寧な対応**
 - ・あいさつ運動の推進
 - ・おもてなし講習会の開催
 - ・大会期間中のマイカー利用の自粛や交通規制等への協力の依頼
 - ・競技会場地周辺の交通規制等の情報発信
 - ・市町村有施設のユニバーサルデザイン化の推進
 - ・障がい者の理解を深める出前講座等の開催
- (2) **きれいな街づくりによる来県者の歓迎**
 - ・プラスチックスマート運動、きれいな信州環境美化運動等、環境美化活動との連携
 - ・観光地、競技会場地周辺の清掃活動の実施
 - ・学校、地域住民、NPO法人等の団体に大会推奨花の栽培を依頼し、競技会場等を花で装飾
 - ・花いっぱい運動の取組を広報誌・ホームページ等で紹介

- (3) のぼり旗や案内看板などによる来県者の歓迎
 - ・競技会場や沿道を飾るウェルカムデコレーションの実施
 - ・主要駅での案内所の設置やボランティアによる案内活動の実施
 - ・一校一都道府県運動（仮称）の推進〔再掲〕
 - ・ホームページやSNSを活用し、多様な情報を積極的に発信
- (4) 郷土料理やご当地グルメ、特産品でのおもてなし
 - ・郷土料理、信州の健康長寿メニュー等を含めたご当地グルメ、特産品を、広報誌・ホームページ等で紹介
 - ・郷土料理、信州の健康長寿メニュー等を含めたご当地グルメ、特産品で来県者をおもてなしする。〔再掲〕
 - ・競技会場やイベント会場等におけるPRブースやおもてなしコーナーの設置

県、県準備（実行）委員会の取組例

- (1) 笑顔で元気なあいさつ、親切・丁寧な対応
 - ・あいさつ運動の推進〔再掲〕
 - ・おもてなし講習会の開催〔再掲〕
 - ・大会期間中のマイカー利用の自粛や交通規制等への協力を依頼〔再掲〕
 - ・総合開・閉会式会場や競技会場地周辺の交通規制等の情報発信
 - ・県有施設のユニバーサルデザイン化を推進
 - ・障がい者の理解を深める出前講座等の開催〔再掲〕
- (2) きれいな街づくりによる来県者の歓迎
 - ・プラスチックスマート運動、きれいな信州環境美化運動等、環境美化活動との連携〔再掲〕
 - ・総合開・閉会式会場周辺の清掃活動の実施
 - ・大会推奨花の決定と試験栽培の実施
 - ・花育てガイドブックを作成・配布、花いっぱい運動の推進
 - ・総合開・閉会式会場や競技会場等を花で装飾
 - ・鉄道、道路、道の駅、道路沿線、高速道路のSA・PA等における花による装飾について、管理者に協力依頼
 - ・花いっぱい運動の取組を広報誌・ホームページ等で紹介〔再掲〕
- (3) のぼり旗や案内看板などによる来県者の歓迎
 - ・開・閉会式会場や駅を飾るウェルカムデコレーションの実施
 - ・一校一都道府県運動（仮称）の企画・支援〔再掲〕
 - ・ホームページやSNSを活用し、多様な情報を積極的に発信〔再掲〕
- (4) 郷土料理やご当地グルメ、特産品でのおもてなし
 - ・郷土料理、信州の健康長寿メニュー等を含めたご当地グルメ、特産品を、広報誌・ホームページ等で紹介〔再掲〕
 - ・総合開・閉会式会場におけるおもてなし広場の設置や、競技会場におけるおもてなしコーナーの設置の推進

4 信州でつながる

多くの県民が、来県者との交流を通じて、長野県の誇れる魅力を改めて認識・発見するとともに県内外へ発信し、元気な長野県の推進につながる取組とします。

県民の皆さんの取組例

- (1) **豊かな自然や歴史、文化、芸術などの長野県の多彩な魅力を紹介**
 - ・おすすめのスポットや観光コースを紹介する。
 - ・農村歌舞伎や祭事等、地域ごとに育まれた多様な文化を紹介する。
 - ・郷土の歴史、文化、芸術の普及・啓発等を目的とした文化プログラムに参加し、その魅力を紹介する。
- (2) **地域資源を活かしたスポーツやアクティビティの紹介**
 - ・カヌーツーリングや森林ヨガ体験等、地元の自然を活かしたスポーツや体験教室に参加し、来県者にその魅力を紹介する。
- (3) **健康長寿や自然の中で遊ぶ喜びなどの長野県の魅力を発信**
 - ・自然と共存する長野県独自の豊かなライフスタイルの良さを紹介する。
 - ・長野県産の食材について知るとともに、健康長寿を支える食文化を学び、普段の食事に積極的に取り入れる。
- (4) **郷土料理やご当地グルメ、地域の食材、特産品、地域ブランドの積極的なPR**
 - ・総合開・閉会式会場や競技会場等で、長野県の郷土料理、ご当地グルメ、地域の食材、特産品、地域ブランドをPRする。
 - ・総合開・閉会式会場や競技会場等で、長野県産の食材によるおもてなしをする。

市町村、市町村準備（実行）委員会の取組例

- (1) **豊かな自然や歴史、文化、芸術などの長野県の多彩な魅力を紹介**
 - ・おすすめのスポットや観光コース等の情報発信
 - ・農村歌舞伎や祭事等、地域ごとに育まれた多様な文化の情報発信
 - ・郷土の歴史、文化、芸術の普及・啓発等を目的とした文化プログラムの企画、情報発信
- (2) **地域資源を活かしたスポーツやアクティビティの紹介**
 - ・自然を活かしたスポーツ体験の情報発信
- (3) **健康長寿や自然の中で遊ぶ喜びなどの長野県の魅力を発信**
 - ・健康長寿の取組や健康長寿メニュー等の情報発信
 - ・自然と共存する地域独自の豊かなライフスタイルや教育環境等の情報発信
- (4) **郷土料理やご当地グルメ、地域の食材、特産品、地域ブランドの積極的なPR**
 - ・郷土料理教室の開催
 - ・競技会場やイベント会場等におけるPRブースやおもてなしコーナーの設置〔再掲〕

県、県準備（実行）委員会の取組例

- (1) 豊かな自然や歴史、文化、芸術などの長野県の多彩な魅力を紹介
 - ・おすすめのスポットや観光コース等を案内するマップの作成・配布
 - ・長野県公式観光サイト「G o NAGANO」を活用した情報発信
 - ・農村歌舞伎や祭事等、地域ごとに育まれた多様な文化の情報発信〔再掲〕
 - ・郷土の歴史、文化の普及・啓発等を目的とした文化プログラム事業の情報発信
 - ・県立文化施設との連携による文化プログラムの検討〔再掲〕
 - ・長野県文化芸術情報発信サイト「CULTURE. NAGANO」を活用した情報発信〔再掲〕
- (2) 地域資源を活かしたスポーツやアクティビティの紹介
 - ・自然を活かしたスポーツ体験の情報発信〔再掲〕
- (3) 健康長寿や自然の中で遊ぶ喜びなどの長野県の魅力を発信
 - ・健康長寿の取組や健康長寿メニュー等の情報発信〔再掲〕
 - ・自然と共存する長野県独自の豊かなライフスタイルや教育環境等の情報発信〔再掲〕
- (4) 郷土料理やご当地グルメ、地域の食材、特産品、地域ブランドの積極的なPR
 - ・企業や団体における地域ブランドのPRへの協力
 - ・総合開・閉会式会場やイベント会場等におけるPRブースの設置
 - ・特産品を採用した、参加章・メダルの制作
 - ・特産品を使ったお土産の開発等

県、県準備（実行）委員会の実施スケジュール案

基本目標	取組例	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	令和9年 (2027年)	令和10年 (2028年)
1 大会でつながる	・式典の企画、実施	→	→	→	→	→
	・炬火、記念イベントの企画、実施	→	→	→	→	→
	・イメージソング、ダンス、体操の制作、普及	→	→	→	→	→
	・県立文化施設との連携、情報発信				→	→
	・広報誌、HP等による国スポ・全障スポの紹介	→	→	→	→	→
	・大会情報や観戦のためシニアスマホ教室を開催しシニアのDXを推進	→	→	→	→	→
	・SNS等を活用したコミュニティづくりと情報発信	→	→	→	→	→
	・大会運営等ボランティア募集	→	→	→	→	→
	・ボランティアマニュアルの作成と研修会開催	→	→	→	→	→
	・募金、企業協賛の募集、協力依頼	→	→	→	→	→
2 スポーツでつながる	・デモスポやオープン競技の情報発信	→	→	→	→	→
	・地域のスポーツイベントや競技体験教室等の情報発信	→	→	→	→	→
	・全県的な国スポ・全障スポダンスコンテストの企画、開催		→	→	→	→
	・デジタル技術を活用した総合的なイベントの企画、開催	→	→	→	→	→
	・国スポ・全障スポイメージソングのダンスや体操の制作	→	→	→	→	→
	・特別支援学校におけるパラスポーツ体験の取組を推進	→	→	→	→	→
	・SNS等を活用したライブ運動教室の開催と情報発信	→	→	→	→	→
	・各種イベントにスポーツ体験ブースを出展	→	→	→	→	→
3 おもてなしでつながる	・あいさつ運動の推進			→	→	→
	・おもてなし講習会や出前講座等の開催				→	→
	・交通規制等への協力依頼				→	→
	・環境美化活動との連携		→	→	→	→
	・花いっぱい運動の企画、推進、情報発信	→	→	→	→	→
	・一校一都道府県運動の企画、支援		→	→	→	→
	・おもてなし広場の設置				→	→
4 信州でつながる	・長野県公式観光サイト「Go NAGANO」を活用した情報発信		→	→	→	→
	・多様な文化の情報発信	→	→	→	→	→
	・文化プログラム事業の情報発信		→	→	→	→
	・地域ブランドのPRに協力				→	→
	・特産品を採用した参加章・メダル、お土産の開発			→	→	→

【実施主体ごとの具体的な取組例一覧】

基本目標	取組項目	県民の皆さん	市町村・市町村準備（実行）委員会	県・県準備（実行）委員会
1 大会でつながらる	(1) 総合開閉会式等の式典の運営や出演、炬火イベント等への参加	・大会運営や出演 ・大会イベントに参加 ・文化プログラムに参加	・炬火イベント、文化プログラムの企画、実施 ・イメージソング等の活用 ・環境に配慮したイベント企画、実施	・式典の企画、実施 ・炬火、記念イベントの企画、実施 ・イメージソング等の制作、普及 ・県立文化施設との連携、情報発信
	(2) 競技会の観戦や県内外選手の応援	・応援グッズで選手を応援 ・選手への応援メッセージ ・会場でスポーツを体感	・広報誌、HP等による紹介 ・一校一都道府県運動の推進 ・応援メッセージの募集 ・シニアスマホ教室などのDX推進 ・SNS等を活用したコミュニティづくりと情報発信	・同左（県の立場で実施） ・一校一都道府県運動の企画・支援 ・同左（県の立場で実施） ・同左（県の立場で実施）
	(3) ボランティア活動への参加	・大会運営、広報への協力	・競技会運営等ボランティア募集、研修会の開催 ・地域ボランティア団体等との連携	・ボランティアマニュアルの作成と研修会開催 ・大会運営等ボランティア募集 ・選手団サポートボランティア協力校の募集
	(4) 募金や企業協賛による協力	・募金、企業協賛で大会を支援	・募金、企業協賛への協力依頼	・募金、企業協賛の募集、協力依頼 ・募金啓発グッズの製作
2 スポーツでつながらる	(1) デモンストレーションスポーツやオープン競技への参加	・デモンストレーションスポーツやオープン競技に参加	・デモンストレーションスポーツやオープン競技の情報発信	・同左（県の立場で実施）
	(2) 地域のスポーツイベントや開催競技の体験教室への参加	・地域のスポーツイベントに参加 ・国スポ・全障スポダンスコンテストや講習会に参加	・開催競技の情報発信 ・デジタル技術を活用したイベントの企画、開催	・同左（県の立場で実施） ・同左（県の立場で実施） ・ダンスコンテストの企画、開催
	(3) ライフステージに応じた運動やレクリエーションなどスポーツ活動の実践	・パラスポーツ、ニュースポーツを体験 ・健康づくりや体力づくりに取り組む	・公民館等との連携 ・体験教室の開催 ・国スポ競技と全障スポ競技の合同練習や交流事業の開催を支援	・県内のスポーツ活動を情報発信 ・国スポ・全障スポダンスの制作 ・同左（県の立場で実施） ・特別支援学校におけるパラスポーツ体験の取組を推進
	(4) プロスポーツをはじめとした各種スポーツの観戦や応援	・各種スポーツの観戦や応援	・各種競技会や体験教室等、地域のスポーツイベントを支援 ・パブリックビューイングの開催	・プロスポーツの試合や県内で開催されるスポーツ大会等の情報発信 ・同左（県の立場で実施）
3 おもてなしでつながらる	(1) 笑顔で元気なあいさつ、親切・丁寧な対応	・あいさつ運動への参加 ・出前講座やおもてなし講習会に参加	・あいさつ運動の推進 ・おもてなし講習会の開催 ・市町村有施設のユニバーサルデザイン化の推進	・同左（県の立場で実施） ・出前講座等の開催 ・県有施設のユニバーサルデザイン化を推進
	(2) きれいな街づくりによる来県者の歓迎	・環境美化活動に参加 ・花いっぱい運動に参加	・環境美化活動の推進 ・花いっぱい運動の推進と情報発信	・環境美化活動との連携 ・花いっぱい運動の企画、推進、情報発信
	(3) のぼりや案内看板などによる来県者の歓迎	・ウェルカムデコレーションの製作に参加 ・手作りのぼり旗の製作に参加	・ウェルカムデコレーションの製作 ・案内所の設置やボランティアによる案内活動の実施 ・一校一都道府県運動の推進〔再掲〕	・ウェルカムデコレーションの実施 ・一校一都道府県運動の企画、支援〔再掲〕
	(4) 郷土料理やご当地グルメ、特産品でのおもてなし	・郷土料理やご当地グルメのおもてなし	・郷土料理やご当地グルメの紹介 ・おもてなしコーナーの設置	・同左（県の立場で実施） ・おもてなし広場の設置
4 信州でつながらる	(1) 豊かな自然や歴史、文化、芸術などの長野県の多彩な魅力を紹介	・おすすめの観光や長野県の文化を紹介 ・文化プログラムに参加	・観光、文化の情報発信 ・文化プログラムの企画、情報発信	・観光マップの作成・配布 ・長野県公式観光サイト「Go NAGANO」を活用した情報発信 ・多様な文化の情報発信 ・文化プログラム事業の情報発信
	(2) 地域資源を活かしたスポーツやアクティビティの紹介	・地元の自然を活かしたスポーツを紹介	・自然を活かしたスポーツ体験の情報発信	・同左（県の立場で実施）
	(3) 健康長寿や自然の中で遊ぶ喜びなどの長野県の魅力を発信	・長野県の健康長寿を支える食文化を学ぶ ・地域独自の豊かなライフスタイルを紹介	・長野県の健康長寿の取組や食文化を情報発信 ・地域独自の豊かなライフスタイルや教育環境の情報発信	・同左（県の立場で実施） ・同左（県の立場で実施）
	(4) 郷土料理やご当地グルメ、地域の食材、特産品、地域ブランドの積極的なPR	・郷土料理やご当地グルメ、特産品をPR ・競技会場等で長野県産の食材によるおもてなし	・郷土料理教室の開催 ・競技会場等におけるPRブースやおもてなしコーナーの設置	・地域ブランドのPRに協力 ・特産品を採用した参加章・メダル、お土産の開発

第 82 回 国 民 ス ポ ー ツ 大 会 ・ 第 27 回 全 国 障 害 者 ス ポ ー ツ 大 会 県 民 運 動 基 本 方 針

1 目 的

第 82 回 国 民 ス ポ ー ツ 大 会 及 び 第 27 回 全 国 障 害 者 ス ポ ー ツ 大 会（以下「大会」とい
う。）の 県 民 運 動 は、多 くの 県 民 が、大 会 を 通 じ て 人 や 地 域、ス ポ ー ツ と つ な が る と
と も に、来 県 者 を 温 か い お も て な し の 心 で 迎 え る 大 会 の 実 現 を 目 指 し て 展 開 し ま す。

ま た、大 会 の 開 催 を 契 機 に、よ り 多 くの 県 民 が ス ポ ー ツ を 日 常 に 取 り 入 れ る こ と、
本 県 の 魅 力 発 信 及 び 活 力 あ ふ れ る 地 域 づ く り に 寄 与 す る と と も に、大 会 終 了 後 も、そ
の 成 果 が 継 承 さ れ る こ と を 目 的 と し ま す。

2 目 標

(1) 大 会 で つ な が る

多 くの 県 民 が、子 ども か ら シ ニ ア ま で 世 代 を 超 え て、大 会 や イ ベ ン ト、ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 に 参 加 す る な ど 大 会 を 盛 り 上 げ、地 域 の 活 性 化 に つ な が る 取 組 と し ま す。

(2) ス ポ ー ツ で つ な が る

多 くの 県 民 が、「す る」「み る」「さ さ え る」や「知 る」な ど 様 々 な 形 で ス ポ ー ツ に
関 わ り、多 様 性 を 尊 重 す る 共 生 社 会 づ く り や 健 康 長 寿 世 界 一 の 信 州 に つ な が る 取 組
と し ま す。

(3) お も て な し で つ な が る

多 くの 県 民 が、来 県 者 を 温 か い お も て な し の 心 で 迎 え、長 野 県 の フ ァ ン 獲 得 に つ
な が る 取 組 と し ま す。

(4) 信 州 で つ な が る

多 くの 県 民 が、来 県 者 と の 交 流 を 通 じ て、長 野 県 の 誇 れ る 魅 力 を 改 め て 認 識 ・ 発
見 す る と と も に 県 内 外 へ 発 信 し、元 気 な 長 野 県 の 推 進 に つ な が る 取 組 と し ま す。

3 県 民 運 動 の 進 め 方

(1) 県 民 運 動 は、県 民 一 人 一 人 の 様 々 な 活 動 へ の 自 発 的 な 参 加 を 基 本 と し て 推 進 し
ま す。

(2) 県 準 備（実 行）委 員 会 は、県 民 運 動 の 全 県 的 な 推 進 の た め の 計 画 を 定 め、普 及 ・
啓 発 活 動 を 行 う と と も に、市 町 村 や 各 種 団 体 等 と 連 携 を 図 り、全 県 的 な 運 動 を 展 開
し ま す。

(3) 市 町 村 準 備（実 行）委 員 会 は、県 民 運 動 の 普 及 ・ 啓 発 活 動 を 行 う と と も に、地 域
住 民 や 各 種 団 体 等 と 協 力 し て、地 域 の 特 性 に 応 じ た 活 動 を 推 進 し ま す。

(4) 関 係 機 関 ・ 団 体、学 校、企 業、N P O、ボ ラ ン テ ィ ア 団 体 等 は、県 や 市 町 村 と 連
携 を 図 り な が ら、そ れ ぞ れ の 特 色 を 活 か し た 活 動 を 行 い ま す。

第 82 回 国 民 ス ポ ー ツ 大 会 ・ 第 27 回 全 国 障 害 者 ス ポ ー ツ 大 会 県 民 運 動 基 本 計 画

第 82 回 国 民 ス ポ ー ツ 大 会 ・ 第 27 回 全 国 障 害 者 ス ポ ー ツ 大 会 県 民 運 動 基 本 方 針 に 基 づ
き、次 の 具 体 的 取 組 に よ り、開 催 に 向 け た 全 県 的 な 県 民 運 動 を 推 進 し ま す。

取 組 に あ た っ て は、2050 ゼ ロ カ ー ボ ン 実 現 に 向 け て 環 境 に 配 慮 す る と と も に、デ ジ
タル 技 術 を 最 大 限 活 用 す る も の と し ま す。

1 具 体 的 取 組（主 な 想 定 例）

(1) 大 会 で つ な が る

- ・ 総 合 開 ・ 閉 会 式 等 の 式 典 の 運 営 や 出 演、炬 火 イ ベ ン ト 等 へ の 参 加
- ・ 競 技 会 の 観 戦 や 県 内 外 選 手 の 応 援
- ・ ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 へ の 参 加
- ・ 募 金 や 企 業 協 賛 に よ る 協 力 等

(2) ス ポ ー ツ で つ な が る

- ・ デ モ ン ス ト レ ー シ ョ ン ス ポ ー ツ や オ ー プ ン 競 技 へ の 参 加
- ・ 地 域 の ス ポ ー ツ イ ベ ン ト や 開 催 競 技 の 体 験 教 室 へ の 参 加
- ・ ラ イ フ ス テ ー ジ に 応 じ た 運 動 や レ ク リ エ ー シ ョ ン な ど ス ポ ー ツ 活 動 の 実 践
- ・ プ ロ ス ポ ー ツ を は じ め と し た 各 種 ス ポ ー ツ の 観 戦 や 応 援 等

(3) お も て な し で つ な が る

- ・ 笑 顔 で 元 気 な あ い さ つ、親 切 ・ 丁 寧 な 応 対
- ・ き れ い な 街 づ く り に よ る 来 県 者 の 歓 迎
- ・ の ぼ り や 案 内 看 板 な ど に よ る 来 県 者 の 歓 迎
- ・ 郷 土 料 理 や ご 当 地 グ ル メ、特 産 品 で の お も て な し 等

(4) 信 州 で つ な が る

- ・ 豊 かな 自 然 や 歴 史、文 化、芸 術 な ど の 長 野 県 の 多 彩 な 魅 力 を 紹 介
- ・ 地 域 資 源 を 活 か し た ス ポ ー ツ や ア ク テ ィ ビ テ ィ の 紹 介
- ・ 健 康 長 寿 や 自 然 の 中 で 遊 ぶ 喜 び な ど の 長 野 県 の 魅 力 を 発 信
- ・ 郷 土 料 理 や ご 当 地 グ ル メ、地 域 の 食 材、特 産 品、地 域 ブ ラ ン ド の 積 極 的 な P R
等

2 推進スケジュール（予定）

年度		事業内容
令和3年度 (2021年度)	7年前	○県民運動基本方針の策定 ○県民運動基本計画の策定
令和4年度 (2022年度)	6年前	○県民運動アクションプログラム（仮称）の検討・調整
令和5年度 (2023年度)	5年前	○県民運動アクションプログラム（仮称）の策定
令和6年度 (2024年度)	4年前	○県民運動の推進開始
令和7年度 (2025年度)	3年前	○募金・企業協賛の開始
令和8年度 (2026年度)	2年前	○大会運営ボランティアの募集・養成開始
令和9年度 (2027年度)	1年前	○リハーサル大会・冬季大会での実践活動
令和10年度 (2028年度)	開催年	○本大会・全障スポでの実践活動

県民運動基本方針・
基本計画に基づく推進
↓

県民運動アクションプログラム（案）への広報・県民運動専門委員・県民運動推進戦略部会員からの御意見と対応

No.	該当箇所	構成員からの御意見要旨	対応案
1	【県民運動推進における役割】 県、県準備（実行）委員会	「全県的な運動の支援を行う。」を「全県的な運動の推進に向けた支援を行う。」に修正。 理由 さらなる運動推進に向け、挙げさせていただきました。	県、県準備（実行）委員会は、市町村、団体等実施する活動への支援を行い、全県的な運動を主体的に推進することから、「支援」の文言を次のように修正しました。 「全県的な運動を展開する。」
2	【県民運動推進における役割】 市町村、市町村準備（実行）委員会 県、県準備（実行）委員会	「市町村における自主運動の推進」を「支援（3ページ）」するという県準備委員会の立ち位置について、市町村との連携が見える化していくことが重要と思いました。	御意見の趣旨を踏まえ、県民運動推進のイメージ図を3ページのとおり修正しました。
3	県民運動推進のイメージ図	どの箇所でのことではありませんが、「県民運動推進イメージ図」での1大会でつながる、2スポーツでつながる、3おもてなしでつながる、4信州でつながる、の各テーマが大会後の本県に残せるレガシーとしてどうイメージできるのか見えてきません。意図的なビジョンが必要だと思います。「成果の継承」とされている部分の検討をお願いします。そのための組織が必要だと思います。	御意見を踏まえ、3ページの「県民運動推進のイメージ図」を修正し、県民運動を通じての成果のイメージを明確にしました。 なお、両大会開催後のレガシーの継承については、「第3次長野県スポーツ推進計画」に基づき実施・検討を進めて参ります。
4	1 大会でつながる 県、県準備（実行）委員会 (1)総合開・閉会式の式典の運営や出演、炬火イベント等への参加	「イメージソング・ダンス等の制作、普及」について、長野オリンピックのスノーレッツダンスを2028大会公式ダンスの一つに位置付ける。 理由 長野オリンピックのレガシーを積極的に活用。2028全障スポに参加できる障がい者は約300人、障がい者の0.2%に過ぎない。 障がい者が様々な形で参加できるようにするため、ダンスの役割はもっと重視して計画していただきたい。	国スポ・全障スポのイメージソング・ダンスについては、誰もが一緒に歌い踊ることができるものを目指して検討しています。 御意見をいただいた「長野オリンピックのスノーレッツダンス」についても、イメージソングをはじめ、両大会の開催の中で活用できるかどうか検討してまいります。
5	1 大会でつながる 市町村、市町村準備（実行）委員会 県、県準備（実行）委員会 (2)競技会の観戦や県内外選手への応援	「・シニアスマホ教室を開催し、シニアのDXを推進」を「例：大会情報や観戦のためシニアスマホ教室を開催しシニアのDXを推進」に修正 理由 一見、表題に無関係に思えてしまう。効果など明確に記載したほうが良いのではないか。	御意見の趣旨を踏まえ、次のように修正しました。 「大会情報や観戦のためシニアスマホ教室を開催しシニアのDXを推進。」
6	2 スポーツでつながる 県民の皆様 (2)地域のスポーツイベントや開催競技の体験教室への参加	「・長野マラソン等、県内各地で開催されるスポーツ大会に選手として参加する。」の「長野マラソン等」を「例：各市マラソン大会等」に修正 理由 大会名称を入れるのは適さないのではないか。	御意見の趣旨を踏まえ、次のように修正しました。 「・県内各地で開催されるスポーツ大会に選手として参加する。」
7	2 スポーツでつながる 市町村、市町村準備（実行）委員会 県、県準備（実行）委員会 (2)地域のスポーツイベントや開催競技の体験教室への参加	「AI、AR、VR等を活用したイベントの開催、情報発信」に「AI（人工知能）、AR（拡張現実）、VR（仮想現実）」の括弧書きを追加 理由 わかりやすい語句をいれてはいかかがか。	御意見の趣旨を踏まえ、次のように括弧書きを追加しました。 「AI（人工知能）、AR（拡張現実）、VR（仮想現実）等を活用したイベントの開催、情報発信」

<p>8</p>	<p>2 スポーツでつながる 県、県準備（実行）委員会 (2)地域のスポーツイベントや 開催競技の体験教室等への参加 (3)ライフステージに応じた運 動やレクリエーションなどス ポーツ活動の実践</p>	<p>「・地域指導者によるライブ運動教室・啓発活動」 を追加</p> <p>理由 ユーチューブなどを活用し、指導者が行う運動教 室を受信者はその場で見て体験することが出来る。 (障がい者、施設、高齢者、養老ホーム、病院な ど) 運動経験の少ない方へのPR及びアプローチ 運動経験の少ない人や、運動がなかなか身近でない 人を巻き込むために、イベント会場など、運動をす る場所へ足を運んでもらうのではなく、職場や施 設、家庭等、そこに居ながらにして運動を体験して もらう仕掛けを考える。 1、インターネット・ラジオ・TVなどを活用した 運動体験。 2、直接現地へ赴き運動指導をする（ライブ配信 含）。 どちらも、指導者をスポ推、総合型、スポ少などに 依頼し、その地域での成功例を県内各地へ広めるこ とで様々な運動を体験できる取り組みとする。各地 で共有し、地域に活力があふれること、国スポ全障 スポPR、運動の爽快感や仲間との関わり楽しさを 感じることを目指し、大会後に新たな安心できる居 場所が生まれるよう仕掛けたい。</p>	<p>いただいた御意見に関連し、県、県準 備（実行）委員会でもSNSの活用や情 報共有のためのコミュニティづくり、競 技体験を含む「国スポ・全障スポ講座」 の開催等を検討しています。 御意見の趣旨を踏まえ、次のように修 正しました。</p> <p>「・SNS等を活用したライブ運動教室 の開催と情報発信」</p>
<p>9</p>	<p>2 スポーツでつながる 市町村、市町村準備（実行） 委員会 (3)ライフステージに応じた運 動やレクリエーションなどス ポーツ活動の実践</p>	<p>「国スポ競技と全障スポ競技の合同練習、交流試合 の開催」について、県、県準備（実行）委員会とし ても位置付ける</p> <p>理由 2028長野大会を契機に、障がい者も健常者同様に 自分の住む身近な地域で様々なスポーツを楽しめる 環境づくりが進むことが重要。 長野県では、総合型地域スポーツクラブの代表と して、障がい者も健常者と同様に、県や国内外の大 会、さらには国際大会に参加することが当たり前に なることを目標としたい。 合同練習、交流事業はとても重要なことであり、 市町村任せにせず、県としても積極的に取り組むべ き。</p>	<p>御意見の趣旨を踏まえ、県、県準備 （実行）委員会の取組例として、次のよ うに追加しました。</p> <p>「・国スポ競技と全障スポ競技の合同練 習や交流事業の開催を支援。」</p>
<p>10</p>	<p>2 スポーツでつながる 県、県準備（実行）委員会 (3)ライフステージに応じた運 動やレクリエーションなどス ポーツ活動の実践</p>	<p>この記述の意図がよく分からないので、分かりや すくしてほしい ・ダンス等の「等」の意味は？ ・ダンスの制作とは？（公式ソングに対応して？複 数の楽曲で作成？年齢別の様々な制作？）</p> <p>理由 上記のとおり、ダンスは大きな意味があることか ら、せっかくの長野オリンピックのレガシーを活用 するとともに、多くの障がい者や高齢者等も参加で きる内容を希望。</p>	<p>御意見の趣旨を踏まえ、以下のように 修正します。</p> <p>「・ライフステージに応じたイメージソ ングのダンスや体操の制作と講習会の開 催」</p>
<p>11</p>	<p>2 スポーツでつながる 県、県準備（実行）委員会の 取組例 (3)ライフステージに応じた運 動やレクリエーションなどス ポーツ活動の実践</p>	<p>DXもSNSの推進も良いですが、高齢者のみなさん を巻き込むのに、アナログ的な活動のアピールがあ るとさらに良いと思いました。</p>	<p>県、県準備（実行）委員会の取組とし て、スポーツ体験を含む国スポ・全障ス ポ講座の開催や、スポーツイベントだけ でなく、各種イベントにスポーツ体験 ブースを出展する等、高齢者や運動経験 が少ない方へのアプローチを検討してい ます。</p> <p>御意見の趣旨を踏まえ、以下を追加し ました。</p> <p>「・様々な競技体験や、両大会の概要に ついて学ぶ、国スポ・全障スポ講座の開 催」 「・各種イベントにスポーツ体験ブース を出展」 「・ライフステージに応じたイメージソ ングのダンスや体操の制作と講習会の開 催」</p>

12	<p>1 大会でつながる 3 おもてなしでつながる</p>	<p>「手作りののぼり旗や応援グッズ」について、随所提案されているが、無秩序な推進は、いたずらに廃棄物を増やすことにもつながりかねない。 環境美化活動やさきい街づくり、プラスチックスマート運動などの整合性に、もう少し配慮が必要ではないだろうか。</p>	<p>令和4年に策定した「県民運動基本計画」においても、「県民運動の取組にあたっては、2050ゼロカーボン実現に向けて環境に配慮する」としていることから、装飾品等の制作についても、環境への配慮と両立できるような取組方法を検討してまいります。 併せて御意見の趣旨を踏まえ、装飾品等の掲示の推進に関する取組例を削除しました。</p>
13	<p>3 おもてなしでつながる 県民の皆さんの取組例 (4)郷土料理やご当地グルメ、特産品でのおもてなし</p>	<p>「・郷土料理やご当地グルメ、特産品、健康長寿メニュー等で来県者をおもてなしする。」を「・郷土料理や信州の健康長寿メニュー等を含めたご当地グルメ、特産品で来県者をおもてなしする。」、「・そのための情報発信を推進する。」に修正する。 理由 おもてなしする上でも事前の告知や情報発信が重要になるため。また、お得な情報もあれば早めに提供し、スケジュール化することにより、効果的であるため。</p>	<p>御提案のとおり、次のように修正しました。 「・郷土料理、信州の健康長寿メニュー等を含めたご当地グルメ、特産品で来県者をおもてなしする。」 また、情報発信の推進については、1(2)の、市町村、市町村準備(実行)委員会及び県、県準備(実行)委員会の取組例として以下のように掲載し、効果的な情報発信に努めてまいります。 「・SNS等を活用したコミュニティづくりと情報発信」</p>
14	<p>県、県準備(実行)委員会の実施スケジュール案</p>	<p>例えば、「観光情報の発信は大会専用サイトではなく、県公式観光サイトで発信する」といったように、既存サイトや既存グループとの連携を予定している場合、連携する内容にもよりますが、「3 おもてなしでつながる」「4 信州でつながる」の開始が全体的に遅いように思います。</p>	<p>御意見の趣旨を踏まえ、既存サイトとの連携については、開催決定年(令和7年)より開始に修正します。</p>
15	<p>その他</p>	<p>地域に暮らしていると、任意で色々な活動をして社会に発信している方々がいることに気づきます。そんな活動団体を拾い上げ、繋いでいく為のアクションをおこしたい。 オープン競技として、多様なスポーツを運動の一環として受け入れ実施することができれば、県民の自主的な関わり、の実現に近づくと考えます。</p>	<p>今後、オープン競技のみならず、現在募集を行っているデモンストレーションスポーツについても、いただいた御意見を踏まえ、多様なスポーツを選定していきたいと考えています。 日頃の活動を活かし、レクリエーションスポーツやパラスポーツ体験会への御協力をお願いしたいと考えます。</p>
16	<p>その他</p>	<p>県民運動の考え方は理解するが、実効性を担保するためには予算の裏付けが不可欠。基本計画ならともかく、アクションプログラムとしてはいささか理念的すぎるのではないか。今後スケジュールに沿った具体化のための「実行計画」のようなものは作成するのか。 (計画にはページがないため読みにくい。記述重複箇所がある。通知にあたっては精査を要望)</p>	<p>現在策定を進めている「県民運動アクションプログラム」は、県民の皆さんの自発的な参加機会を創出し県民運動を推進するため、県民、関係団体、市町村の皆さんの取組例を提案するという構成になっています。内容とタイトルに乖離があるため、御指摘の趣旨も踏まえ、「県民運動取組の手引」に名称変更します。 なお、県、県準備(実行)委員会の具体的な取組については、本手引に基づき年度ごとの事業計画を立て、広報・県民運動専門委員会の御意見をお聞きしながら実施してまいります。</p>
17	<p>その他</p>	<p>可能な限り長野県民に競技を見てもらうことが重要であり、見やすい環境と事前PRが重要と思います。</p>	<p>パブリックビューイングやYouTubeでの配信等、デジタル技術を活用した新しい観戦スタイルに向けた環境づくりをはじめ、多くの県民の皆さんに、様々な形で国スポ・全障スポに参加していただくことができるよう、取り組んでまいります。</p>

県民運動取組の手引（案）への市町村からの御意見と対応

No.	該当箇所	構成員からの御意見要旨	対応案
1	<p>2 スポーツでつながる</p> <p>県民の皆さんの取組例</p> <p>(3)ライフステージに応じた運動やレクリエーションなどスポーツ活動の実践</p>	<p>「・国スポ・全障スポダンス等を覚え、学校や地域で行われるイベント等において発表する。」の「国スポ・全障スポダンス等」について、“等”を削除し他の箇所と一致させた方が良いのでは、との意見がありました。</p> <p>イメージソングのダンスや体操などの意味が含まれているようでしたら、修正は不要かと存じます。</p>	<p>御指摘の箇所では、ライフステージに応じた運動として、ダンスや体操の実践を想定していることから、原文のとおりとします。</p>
2	<p>3 おもてなしでつながる</p> <p>(3)のぼり旗や案内看板などによる来県者の歓迎</p>	<p>「おもてなし」内容の中にHPの拡充やSNSによる発信を盛り込む。</p> <p>理由 大会前はHP等で情報収集する機会が多く、その段階から歓迎されていると感じさせる雰囲気作りが大切であるため。</p>	<p>御意見の趣旨を踏まえ、市町村、市町村準備（実行）委員会、県、県準備（実行）委員会の取組例に以下を追加します。</p> <p>「・ホームページやSNSを活用し、多様な情報を積極的に発信」</p>
3	<p>全体</p>	<p>1文字だけ改行されている箇所や、P6、P12のように一部だけ次のページに移っている箇所があり見づらい。全体に体裁を整えてはどうか。</p>	<p>御指摘のとおり精査します。</p>

花いっぱい運動（案）について

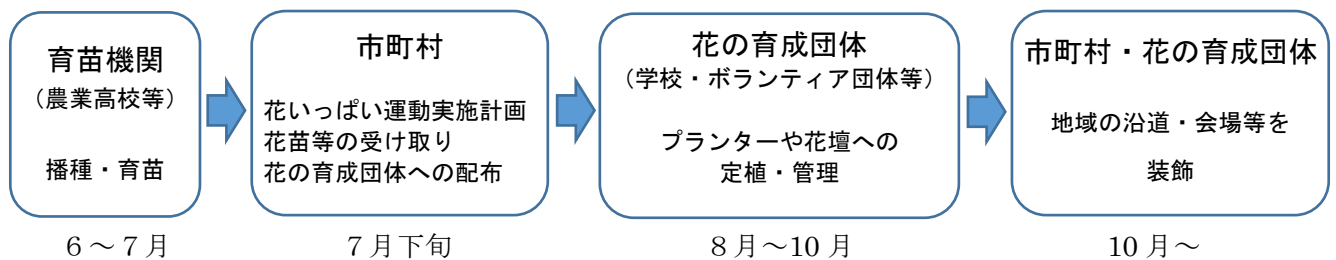
1 花いっぱい運動とは

選手、監督をはじめとする全国からの来県者を、県民の育てたたくさんのお花でお迎えし、歓迎の気持ちを伝えるとともに、大会終了後も、県民が推奨花を見るたびに国スポ・全障スポを思い出し、その成果を継承しようとするにより、地域の活性化につながる取組としたい。

2 花いっぱい運動の進め方

試験栽培及びリレー型栽培の実証栽培を経て、農業高等学校及び農業関係機関、中学校、小学校と苗を引き継いで、リレー型栽培を行う。その他、社会福祉施設やボランティア、幼稚園等にも協力を依頼する予定。このリレー形式で栽培された花々を市町村に活用していただくことで、花いっぱい運動の推進と国スポ・全障スポ開催の気運醸成を図る。

【リレー型栽培のイメージ】



3 推奨花を選定する目的

県の園芸機関等、農業系高校、花づくり団体等の有識者による推奨花選定部会を設置し、県民の皆様にも広めていただくおすすめの花として、見栄えが良く、育てやすい、近年の長野県の気候や地形の特性を踏まえた推奨花を選定する。

4 参考

(1) 試験栽培

推奨花の開花時期、育て方等を検証するため、県内農業高等学校に協力を要請し、令和7年度より試験栽培を実施する。

(2) 育て方の普及

試験栽培の結果等を基に、推奨花の特徴や花の育て方等を分かりやすくまとめた「花育てガイド」を作成し、ホームページに掲載するとともに、「花育てガイドブック」を学校や協力団体等に配布する。

(3) 開催までのスケジュール

年度	実施計画
令和5年度	推奨花選定部会設置準備
令和6年度	推奨花選定部会設置 第1回推奨花選定部会開催 推奨花及び栽培スケジュールの決定 試験栽培の準備
令和7年度 (開催決定)	農業高校に小規模試験栽培の依頼 花づくりガイドの作成と配付
令和8年度 (開催2年前)	花育てリレー試行栽培
令和9年度 (開催1年前)	開催年を見据えた生産・供給体制での花育てリレー 試行栽培 リハーサル大会会場等装飾の試行
令和10年度 (開催年)	本栽培 花育てリレーの展開

(4) 先催県の開催年の栽培数

開催県（開催年）	推奨花の種類数	種苗数	プランター数
福井県（2018）	13種	71,200株	18,000基
茨城県（2019）	12種	—	42,400基
鹿児島県（2020） <small>（2023年へ延期のため 2019年時の予定数）</small>	13種	122,760株	30,690基
三重県（2021）	中止		
栃木県（2022）	6種	140,000株	35,000基